

グループホームかりん 令和6年度第1回運営推進会議 報告書

開催日	令和6年4月 19 日（金） 1 3：3 0～1 4：3 0			
開催場所	グループホームかりん			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1 名	地域包括支援センター	2 名
	地域住民の代表	2 名		
	行政（市長寿社会課）	1 名		
事業所出席者	グループホーム管理者	1 名		
	グループホーム職員	1 名		
欠席者	施設長 1 名			

1. 今年度の事業計画について

◇マグノリア施設理念

地域の総合窓口として、地域と共に歩み、地域に選ばれる施設を目指す。

◇施設方針・テーマ

地域および法人の相談窓口として安心してご利用いただける在宅サービスを提供します。

◇重点目標

その人らしく、自分らしく、住み慣れた地域での生活が継続できるよう総合的に支援します。

◇グループホームかりん令和6年度部門目標

「ご利用者の思いや希望を叶える暮らしを支援できる。」

①ご利用者が慣れ親しんだ暮らしを理解し、その人らしい「思い」や「希望」に沿えるケアを実践する。

- 到達レベル**
- ・ご利用者のADLからQOLへ膨らむ支援をチーム内で検討・実践できる。
 - ・レベル3以上の事故を発生させない。

②在籍利用者の健康管理と待機者の確保を行う。

- 到達レベル**
- ・月平均17.9人を確保する。
 - ・業務の効率化を図る。

③幅広い地域住民・ボランティアとの交流を活性化する。

- 到達レベル**
- ・かりんから情報を発信し、地域貢献につながる取り組みを実践する。
 - ・地域の自治公民館活動に参加するなど、地域の方と関わる機会を増やす。

④認知症ケアの質の向上に努める。

- 到達レベル**
- ・パーソンセンタードケアを基本とした認知症高齢者ケアが実践できる。
 - ・係会議内で復命研修他の伝達講習を実施する。

2. 利用状況報告について

R.6年3/31 現在

入居者の 状況	入居人数（17名） 男性（2名） 女性（15名）
	要介護1（6名） 要介護2（5名） 要介護3（2名）
	要介護4（3名） 要介護5（1名） 平均要介護度（2.29）
	年齢（平均87.0歳）（最若66歳）（最高98歳） 入居期間（平均1.67年）（最大7.0年）（最少0.1年）

さくらの家～ 要介護1（2名） 要介護2（3名） 要介護3（1名） 要介護4（1名）
要介護5（1名） 平均要介護度（2.5）

もくれんの家～ 要介護1（4名） 要介護2（2名） 要介護3（1名） 要介護4（2名）
要介護5（0名） 平均要介護度（2.1）

・入退居報告

3/19 要介護3 女性 95歳 入院治療継続のため退所（R.6.2/7入居）

4/1入所 女性（88歳） 要介護1

4/2退所 女性（87歳） 要介護2（R.5.1/14入居）

4/9入所 女性 83歳 要介護2

・ショートステイ利用

4/6～4/8 女性 ショート利用 要介護2

◇病院連携

○アゼリア精神科医往診…2/21・3/13・3/27

○藤井政雄記念病院内科医往診…2/15・3/21

入院：3/17 要介護2 女性 87歳 誤嚥性肺炎診断にて藤井政雄記念病院に入院。

3. 事業所活動報告について

（1）2月・3月活動状況（スライド参照）

事業所の雰囲気、レクリエーション等、利用者の様子、食事、生活の様子サービス全般について

2/17 家族会開催

2/21 ISOグループホーム部会

認知症ケア研修「パーソン・センタード・ケアについて」3名参加

2/23 第6回仁厚会敬仁会医療福祉学会

「生きる力を支える！～開かれた医療福祉の実践～」3名参加

2/28 ボランティアによるゴスペルコーラス・書道クラブ

2/29 栄養改善研修

3/12 ST 評価（誤嚥性肺炎既往のある利用者）

3/13 ボランティアによる書道クラブ

3/16 APC 研修（アドバンス・ケア・プランニング）1名参加

◇外泊 3/16～17 女性 84歳 要介護2

◇子ども食堂 2月は休止した。

3/23開催 計151食（内訳：カレーライス91食・弁当60食）

(2) 職員会議、研修会等

＜定例としてあるもの＞

- ・月 1 回：運営会議
- ・毎週月曜日：稼働調整会議
- ・第2火曜：事故防止委員会
- ・第2木曜：サービス向上委員会、身体拘束廃止・虐待防止委員会
- ・第2週金曜：栄養改善研修
- ・第4金曜：感染対策委員会

(かりん会議)

- ・リーダー会議 各リーダーと管理者が運営会議を基に統一事項について確認をしています
- ・フロア会議 各ユニットで事例検討、見直しカンファレンス、個人の情報
- ・GH係会議 かりん全体での会議、研修報告および研修の振り返り
- ・ミニ研修 3/8 高齢者虐待・身体拘束研修
「高齢者虐待防止について理解する」

4. 事故・ひやりハット報告

(1) ヒヤリハット (2月：11件／3月：3件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合

起こりうるリスク	転倒、転落の可能性	その他	異食・喉詰め 誤飲食の可能性	医療管理不十分	誤薬の可能性	離所	紛失の可能性	利用者トラブル、不信感
2月	8	0	2	0	1	0	0	0
3月	2	0	0	0	0	0	1	0

(2) 事故 (2月：0件／3月：7件)

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になった場合

	転倒・転落等	表皮剥離 打撲・裂傷	喉詰め 誤飲・誤食	医療健康	落下薬	離所	情報共有ミス	業務ミス	利用者トラブル
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	3	1	0	0	0	0	0	3	0

5. 待機者の状況

登録者数 (3月31日現在)	女性 40名	男性 14名	計 54名
-------------------	-----------	-----------	-------

6. その他

（職員の入退職・異動等）

転入：主任（マグノリアより）令和 6 年 3 月 21 日～

ケアワーカー（東郷サンテより）

転出：ケアワーカー（マグノリアへ）

退職：令和 6 年 3 月 21 日 ケアワーカー/夜勤専門員 各 1 名ずつ

7. 意見交換

◆グループホーム職員

災害時（火災・地震・水害等）の避難についてですが、昨年の防災訓練を通して感じていることは、夜間帯など 2 人の職員のみで果たして、ご利用者を安全な場所まで無事に避難誘導できるのだろうかという点が特に不安に感じています。災害時に地域の方々の応援をお願いすることはできないものなのでしょうか？

◆地域住民の代表

西倉吉も高齢化が進み、高齢者単身生活や自宅で病氣療養されている方が多く、地域の役員はまずは、その人たちを避難誘導することが必要。そのため、現状では救助応援に向かうことは無理と考える。

現状としてはまず、かりんの施設やご利用者の様子を地域住民が知る事・理解する事が大事ではないか。（地域住民を対象に）見学や認知症の研修や災害時の研修など、かりんで体験してもらう機会を作るのはどうだろう。まずはかりんから発信をしてみてはどうだろう？

◆地域住民の代表（民生委員）

かりんの様子やご利用者の状態を知ってもらうことは大事だと思う。年に何回か役員会があるので、そこでかりんの皆さんが、例えば「どう考えてかりんを運営されているのか。また、今後どうしたいのか。」など、話し合うこともよいかもしれない。

西倉吉も単身生活・高齢者・障害のある方も多く、隣近所で助け合うしかない状況で、やはり応援は無理と思う。

◆地域包括支援センター

ここ数年コロナ禍でなかなかできなかったことを取り組んで行かれることは良いと思います。例えば、かりんオープンデイを作り、気軽に地域の方々をご招待されてみてはどうでしょう。また、西倉吉子供会との連携を強化することで、若い親御さんとの関りも出てくるのではないのでしょうか？

◆地域住民の代表（民生委員）

西倉吉でも年間行事が縮小してきている。これでは地域のつながりが薄れると危惧するが、なかなか以前のような行事をするのは難しい。若い住民の意気込みが感じられない現状もある。数年前にはかりんさんは運動会にも参加されていたね。

⇒はい。参加させて頂いていました。今年もとんどさんに参加しましたが、参加者が少なくして少し寂しかったです。

◆行政（市長寿社会課）

災害時のことを地域の皆さんと考えていくことは大変大事な事だと思います。焦らず少しずつ構築されていかれてはどうでしょうか。

◆家族代表

地域との交流は大変良い事だと思います。子ども食堂を活用して、地域との交流が出来たらよ

いと思います。

◆地域包括支援センター

小鴨地区の行事にも参加されてはどうでしょう。7月に笑顔の祭りがあると思います。かりんの発信の場が増えるといいと思います。

⇒ありがとうございます。是非、参加させていただきます。

⇒先ほど、西倉吉町の行事縮小のお話がありましたが、来年の新年にはかりんが豚汁を作って、一緒にとんどさんに参加出来たらいいなあ。と思いますが館長さんどうですか？

◆地域住民の代表

役員と相談して決めてもらったらいいよ。

⇒ありがとうございます。また、相談させていただきます。

◆地域包括支援センター

かりんさんを（地域の方に）知ってもらうことは大事だと思いました。ボランティア活動を活発にされることはいい事だと思いました。

※次回開催日 令和6年6月21日（金）13：30～14：30